

令和7年度以降 北海道鹿追高等学校 探究支援プラン

“The Sky is the Limit” Plan

Investigation of Shikaoi High School for the future

1. 目的

探究的な学びを推進する上で、特定の領域に対して強い興味・関心をもつ生徒や、探究のプロセスを地道に積み重ねた生徒が、自ら、さらに高いレベルへ挑戦する活動を支援するプログラムとして、北海道鹿追高等学校 探究支援プラン(The sky is the limit Plan : Investigation of Shikaoi High School for the future)を実施する。

2. 内容等

北海道鹿追高等学校探究支援プランは主に2～3年生を対象とし、自らの興味・関心にもとづいて企画・立案した大学や研究機関、企業との共同研究や専門機関における高度な研修等の実現を支援する。また、探究活動、各教科の取組の中で生じた、生徒の主体的な発想によるプログラムの実現も支援する。

(1年生は、総合的な探究の時間において探究のプロセスをしっかりと学んでもらう。令和7年度1学年の総合的な探究の時間の計画は、リニューアル)

3. 支援の獲得

北海道鹿追高等学校探究支援プランを希望する生徒は自ら企画を作成し、年に1回開催される探究支援プラン提案会でプレゼンテーションを行う。審査員に熱意を伝えることができた生徒が支援を勝ち取る。

【探究支援プランの採択基準】

- 内容：大学や専門機関や企業等における研修・学会等の発表会（国内に限る）、商品開発等
- 提出書類（任意）：興味・関心に基づいた探究したい対象領域、研究の過程等に関するレポート、企画書及びプレゼンテーション等
- 採択基準（学校外の方…プロボノメンター、町議員や役場職員、地域住民等が審査）

- (1) 探究のプロセスを理解し、対象領域に関する知識と理解がある
- (2) その領域に関する自らの考え、疑問、仮説等が明確である
- (3) 研修の成果が、その後の学びに活かされる見込みがある

4. 支援の内容

- (1) 交通費、宿泊費
- (2) 研修に必要な経費
- (3) 原材料費、必要物品の購入費
- (4) その他

5. 研修後について

- (1) 研修報告書の提出
- (2) 探究支援プランの研修成果発表

6. その他

- (1) 探究支援プラン提案会は、令和7年度は1回開催
- (2) 採択から企画の実施までは最短でも1カ月以上かかる見込み。実施時期を考え、計画的に進めさせる。
- (3) 企画が採択されるまで、何度でも挑戦可能とし、粘り強く挑戦できる形とする。
- (4) 経費について

暫定的に初年度は引率教員の旅費も含めて30万円と設定。

NEW

The Sky is the Limit PLAN

限界は空の向こう。探究の翼を広げよう！

 対象 鹿追高校の全生徒

 どんなプラン？

自分の「興味」や「気になるテーマ」
で探究のプランを考えプレゼン。
優秀者に実行のための財政的サポート

 プレゼンで勝ち取れ！

 応募方法：
担任を通じて応募種類を提出
締切：8月29日
審査日：9月10日

君のチャレンジ、応援します！

- ・地域の食材を利用してメニュー開発するための資金が欲しい
- ・興味のある分野のセミナーや講座に参加して、学びを深めたい
- ・国際協力に興味がありJICAが主催する高校生向け講座に参加したい
- ・映像制作やデザインに関心があり美大のワークショップに参加したい
- ・やってみたい仕事のための体験会があるので参加したい、などなど

さあ、応募！

